



安全データシート (SDS) Ver. 2

1. 化学品及び会社情報	
製品分類	高濃度アスコルビン酸水溶液
商品名／コード	50% Vitamin C /コード番号 7701 25% Vitamin C /コード番号 7702
成分／CAS No.	L-アスコルビン酸ナトリウム／ CAS No. 134-03-2 アスコルビン酸／ CAS No. 50-81-7 エデト酸 2 ナトリウム／ CAS No. 6381-92-6 炭酸水素ナトリウム／ CAS No. 44-55-8
製造	株式会社クリアヘルスサイエンス 電話：0972-83-5885 E. mail: clear@a011.broadband.jp
企画／販売	シーアーストレーディング株式会社 URL: https://seaeathtrading.com
緊急連絡電話番号	03-6825-8989
用途・使用制限	治験用試薬、研究用試薬、医薬品ではない

2. 危害有害性の要約	
GHS 分類	区分外
絵表示・注意喚起語	該当しない
危険有害性情報	該当しない
注意書き（安全対策）	該当しない
注意書き（保管）	該当しない
注意書き（廃棄）	該当しない
その他の危険有害性	該当しない

3. 組成及び成分情報					
純物質又は混合物		混合物（水溶液）			
成分： 以下の成分の混合水溶液					
Components	コード 番号	Mw.	化審法 No.	労働案基 法 No.	CAS No.
L-アスコルビン酸ナトリウム	7701	198. 11	N/A	8-(4)-2, 8-(4)-248	134-03-2
	7702				
L-アスコルビン酸	7701	176. 12	(5)-62	N/A	50-81-7
	7702				
エデト酸 2 ナトリウム／ 2 水	7701	372. 24	2-1265	N/A	6381-92-6
	7702				
炭酸水素ナトリウム pH 調整剤	7701	84. 01	N/A	N/A	144-55-8
	7702				

不純物又は添加剤	エデト酸 2 ナトリウム／ 2 水 炭酸水素ナトリウム（pH 調整剤）
----------	--



4. 応急処置	
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動する。症状がある場合は、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	すぐに水で洗浄し症状がある場合、医師に連絡する。
目に入った場合	すぐにきれいな水で洗浄する、症状がある場合医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	水で口をすすぐ、意識がない場合は何も与えないこと。直ちに医師に連絡し指示を仰ぐ。無理に吐き出させない。
応急処置をする者の保護	マスク、メガネなどの防護服を着用する

5. 火災時の処置	
消化剤	水、炭酸ガス、泡消化剤、砂などの消化剤が使用可能
使用できない消化剤	情報無し
特有の消火方法	情報無し
火災時の特有危険有害性	火災によって刺激性、腐食性又は毒性のガスを発生するおそれがある。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の処置	
人体に対する注意事項	適切な保護具を使用し飛沫等が目に着しないように注意する
環境に対する注意事項	漏洩した製品を河川等に排出し、環境に影響を与えないよう注意する。 また、汚染された排水を適切な処理を行わずに環境に排出しないよう注意する。
封じ込め及び浄化の方法	良く拭き取り、水で洗浄する
回収、中和方法	情報無し
二次災害の防止	各国、地域の環境規制に従って汚染された物体や場所をよく洗浄する

7. 取り扱い及び保管上の注意	
技術対策	強酸化剤との接触を避けてください。局所排気装置を使用してください。
注意事項	漏れ、溢れ、飛散などしないように注意して取り扱う。
取扱い注意事項	容器は、傾けたり、落したり、衝撃を与えたり、引きずったりするなど、乱暴に扱わない。漏れ、あふれ、飛散を防ぐよう注意し、使用後は容器をしっかりと閉める。取り扱った後は、手、顔などをよく洗い、うがいをする。関係者以外の人を取り扱いエリアに立ち入らない事。
安全な保管条件	直射日光を避け、2～8℃の冷蔵庫内に密閉して保管する
混触禁止物質	強酸化性物質との混合を避ける

8. 暴露防止及び保護処置	
設備対策	グローブ、マスク、ゴーグルを着用すること
暴露限界	該当する情報はない
保護具	保護マスク、保護手袋、
適切な衛生対策	産業衛生及び安全の基準に基づいて取り扱う

9. 物理的及び化学的性質	
外観	淡黄色、透明、液体
臭い	無し
pH	6～7
融点・凝固点	情報無し
引火点	情報無し
蒸発速度	情報無し
燃焼性	情報無し
蒸気圧	情報無し
比重・密度	1.14～1.3g/cm ³ (25℃)



溶解性	溶けやすい
自然発火温度	情報無し
分解温度	情報無し
粘度（粘性率）	情報無し
動粘度	情報無し

10. 安定性及び反応性	
安定性	指定保管条件下で安定
反応性	強還元性
危険有害反応可能性	通常条件では反応しない
安全取扱注意事項	個人用防護具を使用する
避けるべき条件	高温と直射日光
混融危険物質	強酸化物
危険有害な分解生成物	一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報	
急性毒性	本混合物のラット腹腔内限界投与試験で、急性毒性は認められない
皮膚腐食性・皮膚刺激性	データなし
目に対する損傷性・刺激性	製品は高浸透圧のため角膜にダメージを与える可能性がある
呼吸器感作性・皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性（単回暴露）	データなし
特定標的臓器毒性（反復暴露）	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

12. 環境影響情報	
生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	廃棄は国、地域の法律及び規制に従って適切に処理する必要がある
汚染容器及び包装	廃棄は国、地域の法律及び規制に従って適切に処理する必要がある

14. 輸送上の注意	
ADR/RID（陸上）	規制されていない
品 名	—
国連番号	非該当
副次危険性	—
容器等級	—
海洋汚染物質	非該当
IMDG（海上）	規制されていない
品 名	—
国連番号	非該当
副次危険性	—
容器等級	—



海洋汚染物質	非該当
IATA（航空）	規制されていない
品 名	—
国連番号	非該当
副次危険性	—
容器等級	—
環境有害物質	非該当

15. 適用法令	
国際インベントリー	
EINECS/ELINCS	収載
TSCA	収載
国内法規	
消防法	規制なし
毒物及び劇物取締法	該当しない
労働安全衛生法	該当しない
危険物船舶運送及び貯蔵規制	該当しない
航空法	該当しない
PRTR 法	該当しない
輸出貿易管理令	HS コード: 2936. 27-000

16. その他の情報	
引用文献	1. Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN 2. Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN 3. IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24) 4. IATA 航空危険物規則書 第 66 版 (2025 年) 5. 2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT) 6. 2025 TLVs and BEIs. (ACGIH) 7. JIS Z 7252: 20198/8 8. 2024 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会) 9. 厚生労働省 基安化発 0111 第 1 号 (令和 4 年 1 月 11 日) 10. 製造元の試験情報
免責事項	記載内容は通常の取扱を対照としたものであり、他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱をする場合は使用する環境に適した安全対策を実施の上ご使用下さい。この MSDS は改定日における最新の情報に基づいて作成いたしておりますが、全ての情報を記載した物ではありません、新たな情報を入手した場合には追加訂正される場合があります。又本書は製品の安全な取扱に関する情報の提供を目的としたものであり、記載内容は製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する場合がありますので取扱には十分ご注意下さい。